

Principal K's Recitation Trial #1

"Strawberry Fields Forever"

Words by John Lennon, 1967

Let me take you down 'cause I'm going to
Strawberry Fields
Nothing is real
And nothing to get hung about
Strawberry Fields forever

Living is easy with eyes closed
Misunderstanding all you see
It's getting hard to be someone,
but it all works out
It doesn't matter much to me

君を連れて行ってあげるよ ちょうど僕は
「ストロベリー・フィールズ(いちご畑)」にいくところなんだ
(そこは)現実的なことは何もなく
たいした問題もない
「いちご畑」よ、永遠に

目を閉じていれば、生きるのは簡単さ
君の見ているすべては誤解ばかりだから
人に認められる者になるのは難しくなってきたけれど
最終的にはみんななんとか落ち着く
僕にとっては、それはたいした問題じゃない



イギリス、リバプール出身の伝説的なバンド「ザ・ビートルズ」が1967年に発表した歌の歌詞。当時のアイドル的な人気バンドが、アーティストとして再認識されるきっかけになった頃の作品。題名の「ストロベリー・フィールズ」は、作者のジョン・レノンが子どもの頃に遊び場にした、リバプールにある孤児院の名前で、そこからイメージを膨らませた空想の場所。左の写真は、アメリカ・ニューヨークのセントラルパークの一角にもうけられた記念碑「ストロベリー・フィールズ」。ジョン・レノンの住居のすぐそばにあるこの場所には、平和を愛する世界中の人々が訪れる。

https://www.youtube.com/watch?v=8UQK-UcRezE&list=RD8UQK-UcRezE&start_radio=1